

## 令和2年度事業報告（令和3年3月末日）

【(注) ◎印は令和2年度新規事業を示す】

### 1. 訪問看護等在宅ケアの質向上に関する教育等事業

#### 1) 認定看護師教育に関する事業

日本訪問看護財団 認定教育課程教育機関としての継続更新を中止し、令和3年3月31日に閉講した

#### 2) 訪問看護等在宅ケアに関する研修事業

(1) 2020（令和2）年度「訪問看護eラーニング」（1人の受講可能期間5か月）

- ・開講期間：2020（令和2）年4月17日～2021（令和3）年5月14日
- ・募集期間：2020（令和2）年4月17日～12月3日
- ・受講者数：1,962名

※29県看護協会（33県活用予定であったが、4県は養成講習会中止）の訪問看護師養成講習会で活用された

- ・2021（令和3）年度改訂版を「訪問看護人材養成基礎カリキュラム」に準拠して作成

(2) 集合研修（集中セミナー含む）

① 「令和2年度診療報酬改定と訪問看護制度の活用」（1日研修）

【東京、名古屋】 ▼感染症のため中止しオンデマンド研修に変更した

○オンデマンド研修「令和2年度診療報酬改定（訪問看護関連）セミナー」（1人の受講可能期間2か月）

- ・開講期間：2020（令和2）年4月24日～2021（令和3）年5月25日
- ・募集期間：2020（令和2）年4月24日～2021（令和3）年3月31日
- ・受講者数：562名

② 「今しか聞けない請求業務の基本～本財団「2020年版訪問看護関連報酬・請求ガイド」を活用～」  
（2日間研修）

【岡山、東京】 ▼感染症のため中止

③ 「令和3年度介護報酬改定セミナー」

【東京】 ▼感染症のため中止

④ ステップ1 「訪問看護初心者研修 訪問看護過程の展開」

【東京】 ▼感染症のため中止

⑤ ステップ2 「臨床推論に基づくフィジカルアセスメント～アセスメントから看護内容を導き出す～」  
（1日研修）

【東京2回】 ▼感染症のため中止

⑥ ステップ3 「臨床推論に基づく訪問看護の実践」（1日研修）

【東京2回】 ▼感染症のため中止

⑦ ステップ4 「訪問看護師がおこなうリンパマッサージの基本と演習～一緒に療養者の苦痛を取り除きませんか～」（1日研修）

【東京2回】 ▼感染症のため中止

⑧ 「訪問看護師がおこなう非がん療養者のエンド オブ ライフ ケア」

【東京】 ▼感染症のため中止

- ⑨ ◎「精神科訪問看護ステップアップセミナー～精神科訪問看護過程の展開～」

【東京】 ▼感染症のため中止しオンデマンド研修に変更した

- オンデマンド配信研修「精神科訪問看護に使えるアセスメント～GAF 尺度による評価と看護モデル」

(1 人の受講可能期間 2 か月)

- ・2020 年 10 月 28 日配信開始
- ・募集期間：2020 年 9 月 30 日～2021 年 3 月 2 日
- ・受講者数：303 名

※第 6 期の配信は 2021 年 5 月 23 日までとする

- ⑩ 「精神障がい者の在宅看護セミナー」(3 日間研修) ※精神科訪問看護基本療養費の届出要件を満たす研修

【東京 (2 回)、大阪】 ▼感染症のため中止しオンデマンド研修に変更した

- オンデマンド配信研修「精神障がい者の在宅看護セミナー」(1 人の受講可能期間 3 か月間)

- ・2020 年 6 月 27 日配信開始
- ・2020 年 6 月 1 日～2021 年 2 月 17 日第 11 期まで募集
- ・受講者数：5,961 名

※第 11 期の配信は 2021 年 6 月 4 日までとする

※2021 年度については、2020 年 10 月 7 日付け厚生労働省保険局医療課から配信許可を得た

- ⑪ 小児訪問看護 (医療的ケア児等) の基本と演習」(2 日間研修)

【東京】 ▼感染症のため中止

- ⑫ 「小児訪問看護の課題解決セミナー」

【東京 ▼感染症のため中止

- ⑬ 「質の高い在宅看取りケア実践のための ELNEC-J 2020」(2 日間研修)

※公益財団法人 日本財団 助成事業

【大阪】 ▼感染症のため 2021 年度に延期

- ⑭ ◎「訪問看護ステーションからのリハビリテーション～高齢者のアクティビティを維持するためのノウハウ～」

【東京】 ▼感染症のため中止

- 専門領域の基盤整備 (集中セミナー)

- ⑮ 訪問看護管理者セミナー「訪問看護ステーションの多角経営を軌道に乗せる」

【大阪】 ▼感染症のため中止

- ⑯ ◎「認知症看護における予防と共生の実現」

【大阪】 ▼感染症のため中止

- ⑰ 多職種交流セミナー「一人ひとりの尊厳と健康をどうまもるか～虐待等の事例から～」

【大阪】 ▼感染症のため中止

※⑧⑯は特に訪問看護認定看護師の為のフォローアップ研修

- トピックス研修 ※2020 年度は中止

## 2. 訪問看護等在宅ケアの運営支援に関する事業

### 1) 電話等による訪問看護等在宅ケアに関する相談事業

- ・毎週月・水・金（9時～16時）に実施（ただし、新型コロナウイルス感染症対策により4月13日～5月末までは午前のみ実施、1月8日～3月21日までは月・金のみで水を電話相談中止とした）
- ※随時電話相談ミーティングにより相談内容の動向を報告、対応方法について確認、厚生労働省への情報提供や照会等を行った。一般市民からの相談もあった
- ・3月末までの総件数：7,321件（電話：5,453件 メール：1,735件 Fax：133件）
- ・相談内容：4月5月は新型コロナウイルス感染症関連の質問が多かった。全体としては精神科訪問看護、医療保険と介護保険の区分け、訪問看護指示書、訪問看護計画書・訪問看護報告書等、医療保険の仕組みに関する相談が多かった

※別紙参照

### 2) コンサルテーション事業

#### (1) 顧客満足度調査事業

- ・申込件数無し（3月末現在）

#### (2) 訪問看護ステーション開設相談：17件（来所13件、電話4件）

#### (3) 療養通所介護・児童発達支援・多機能型事業の開設・運営相談事業

- ・財団立療養通所介護ひなたぼっこにて対応：7件（電話5件、メール1件、来所1件）

### 3) 講師派遣・紹介等による訪問看護等在宅ケアの教育支援事業

- ・3月末までの講師派遣件数：54件（事務局：17件、4訪問看護ステーションの合計37件）

※財団役職員・訪問看護ステーション管理者、訪問看護認定看護師等を講師として紹介・派遣

## 3. 訪問看護等在宅ケア調査研究並びに事業運営を通じた事業等の開発・制度改善等に関する推進事業

### 1) 調査研究に基づく情報提供

#### (1) (本財団独自事業)新型コロナウイルス感染症・介護報酬改定・診療報酬改定に係る実態調査

- ・新型コロナウイルス感染症に関するWebアンケート調査(財団会員対象)を実施した（第1弾：4月、第2弾：6月、第3弾：9月、第4弾：2月）
- ・療養通所介護事業所の看護職員送迎の要・不要のヒアリングと厚生労働省への報告：10月12日
- ・令和4年度診療報酬改定に関する訪問看護の要望書作成に向けたアンケート（Web調査）実施：令和3年3月18日

#### (2) (本財団独自事業)

療養通所介護および児童発達支援事業等の開設・運営ガイド（仮称）作成中

#### (3) ◎日本財団助成事業「訪問看護師向け在宅看取り教育プログラムの開発」

- ・第1～3回検討委員会（Web会議）：7月20日、12月17日、令和3年2月15日
- ・第1～7回ワーキング委員会（Web会議）：6月1日、6月15日、7月1日、8月26日、10月20日、11月27日、令和3年1月14日
- ・アンケート調査実施：9月10日～28日
- ・ヒアリング調査実施：11月10日～令和3年2月5日

- ・グループインタビュー調査実施：11月25日、12月23日
  - ・結果：在宅看取りの実態および本プログラムに求められる内容を把握するためにアンケートおよびヒアリング調査を行った。また、2013年度より本財団が開催してきた「質の高い在宅看取り実践のためのELNEC-J」を評価することを目的にグループインタビューを実施した。訪問看護事業所の87.6%で在宅看取りを実施していた一方で、小児と精神疾患のある人の看取り、在宅ケアチームとのコミュニケーションに課題があることが明らかになった。これらの調査等及び検討委員会やワーキング委員会の意見を踏まえて、「訪問看護師向け在宅看取り教育プログラム骨子(案)」を作成した。
- (4) 厚生労働省老人保健健康増進等事業「看護小規模多機能型居宅介護事業所及び療養通所介護事業所の業務負担軽減に関する事業」
- ・第1～3回検討委員会（Web会議）：7月29日、9月28日、1月25日
  - ・第1～2回ワーキング委員会（Web会議）：11月18日、11月23日、12月15日
  - ・アンケート調査実施：8月7日～25日
  - ・ヒアリング調査実施：9月9、15、23、30日
  - ・結果：看多機における自己評価や運営推進会議の実態、療養通所介護における安全・サービス提供管理委員会などの実態を把握し、業務負担軽減の提案を目的とした。アンケート・ヒアリング調査より各委員会や評価の意義は認められたが負担もあることが見いだされた。調査結果より、会議開催頻度の緩和や評価項目の分割・点数化等を提言した。看多機の評価は令和3年度介護報酬改定に反映。
- (5) 文部科学省委託事業「学校における医療的ケアに関する研修機会の確保（教育委員会等による研修会の企画研修）」
- ・第1～3回有識者会議（Web会議）：6月22日、10月7日、令和3年2月8日
  - ・第1～4回ワーキング会議（Web会議）：6月30日、9月4日、9月25日、令和3年1月29日
  - ・アンケート調査会議（本財団とみずほ情報総研、全国訪問看護事業協会との3団体）：  
6月29日、7月29日、9月7日
  - ・ヒアリング調査実施（看護職員5名、教育委員会5名）：9月16日～29日
  - ・結果：学校における医療的ケア実施体制構築を目的とした事業を実施した。各会議での意見及びアンケート調査・ヒアリング調査を元に企画研修を開発して、令和2年12月4日にWeb研修を開催し検証した。医療的ケアを実施する学校に勤務する看護職員に対する研修を開催する立場にある都道府県及び政令指定都市の教育委員会担当者を対象とした。
- (6) 研究倫理委員会：7月22日開催
- ・厚労省 テーマ「看護小規模多機能型居宅介護事業所及び療養通所介護事業所の業務負担軽減に関する事業」
  - ・日本財団 テーマ「訪問看護師向け在宅看取り教育プログラムの開発」
  - ・日本財団 テーマ「日本訪問看護財団感染防護具支援プロジェクトの事業・学術評価」

## 2) 調査・研究、事業の開発、情報提供及び行政への政策提言のための訪問看護ステーションの運営

### 【全訪問看護ステーション共通の実施事項】

訪問看護等事例検討会の開催、訪問看護師の教育支援、制度・報酬の同時改定後の課題整理・提言、訪問看護普及キャンペーン、ライブ配信「訪問看護サミット2020」への協力・参画

### (1) おもて参道訪問看護ステーション

- ・介護保険法及び健康保険法等に基づく指定訪問看護事業
- ・利用者の在宅療養の環境を整えるための新たな事業（リハビリテーションを強化）
- ・利用者のニーズに合わせた自費による訪問看護事業（訪問看護利用者に対する通院同行の実施/2件）
- ・地域における多職種連携のためのネットワークの立ち上げ（感染症のため検討し、令和3年度実施予定）
- ・地域住民への健康支援活動（熱中症を予防しながら感染対策のチラシを配布、認知症カフェ開催は延期）
- ・実習受け入れ・海外からの視察受け入れ（感染症のため中止）
- ・介護職員の喀痰吸引に関する特定の者への実地研修受諾
- ・医療的ケア児対応看護師派遣事業受託
- ・渋谷区重症心身障害児（者）等在宅レスパイト事業受託
- ・港区在宅人工呼吸器使用者災害時個別支援計画作成の受諾

### (2) 刀根山訪問看護ステーション

- ・介護保険法及び健康保険法等に基づく指定訪問看護事業
- ・介護保険法に基づく指定居宅介護支援事業
- ・居宅介護支援事業と訪問看護ステーションの協働推進
- ・実習受け入れ
- ・訪問看護ステーション・ケアプランセンター刀根山の地域活動（感染症のため中止）
- ・大阪府介護支援専門員実務研修実習受け入れ
- ・大阪府、豊中市等の各種委員会等の委員の受諾

### (3) あすか山訪問看護ステーション

- ・介護保険法及び健康保険法等に基づく指定訪問看護事業
- ・介護保険法に基づく指定居宅介護支援事業
- ・障害者総合支援法及び児童福祉法に基づく相談支援事業
- ・地域におけるケアネットワーク推進活動（北区ナーシングヘルスケアネット、在宅ケアネット）
- ・地域支援活動としてオンラインあすか山秋祭りを開催（10月31日）、再生回数：1181回）
- ・東京都内看護師や訪問看護師、大学生等の実習受け入れ
- ・北区、東京都、厚生労働省等の委員会委員の受諾
- ・東京都教育ステーション事業の受託
- ・北区から北区在宅療養相談窓口事業の受託
- ・介護職員の喀痰吸引に関する特定の者の実地研修
- ・北区在宅人工呼吸器使用者災害時個別支援計画作成の受諾
- ・北区重症心身障害児（者）等在宅レスパイト事業受託
- ・東京都肢体不自由北特別支援学校における専用通学車両同乗の登録・実施
- ・訪問看護ステーション管理者のコンサルテーション
- ・研修会への講師派遣

(4) 在宅ケアセンターひなたぼっこ

- ・介護保険法及び健康保険法等に基づく指定訪問看護事業
- ・介護保険法に基づく療養通所介護事業
- ・障害者総合支援法及び児童福祉法に基づく生活介護・児童発達支援・放課後等デイサービス・日中一時支援事業
- ・地域活動（新型コロナウイルス感染拡大防止のために活動制限あり、消防訓練のみの活動となった）
- ・相談支援事業所主催にて地域住民対象の研修実施
- ・療養通所介護等コンサルテーション（療養通所介護・児童発達支援事業所立ち上げ予定者の施設見学・開設相談）
- ・実習受け入れ（新型コロナウイルス感染拡大予防のために事例検討等同行なしの実習となった）
- ・障害者総合支援法に基づく「就労継続支援B型事業（訪問型）」の実施
- ・障害者総合支援法及び児童福祉法に基づく相談支援事業の実施
- ・県、市、地域の各種委員会の委員受諾

訪問看護ステーション別実績 令和2年4月～令和3年3月末現在)

区 分		訪 問 看 護 ス テ ー シ ョ ン					
		おもて参道	刀根山	あすか山	ひなたぼっこ		
延べ訪問回数		6, 523回 (5, 844)	8, 167回 (6, 744)	19, 204回 (17, 270)	7, 279回 (7, 259)		
1ヶ月平均 訪問回数	実 績	543回 (487)	680回 (562)	1, 600回 (1, 439)	607回 (639)		
訪問看護従事者数 (常勤換算人員)		7. 58人 (6. 62)	8. 90人 (8. 67)	20. 06人 (22. 4)	9. 26人 (8. 93)		
実習受け入れ		延 54人	延 65人	延 76人	延 45人		
講師依頼		3件	5件	24件	5件		
区 分		居宅介護支援・療養通所・相談支援・就労支援					
		刀 根 山	あすか山		ひなたぼっこ		
延べ利用者数		居宅介護支援 1015人 (1053)	居宅介護支援 673人 (530)	相談支援 740人 (675)	療養通所 425人 (205)	相談支援 296人 (138)	就労支援 156人 (55)
従 事 者 数 (常勤換算人員)		3. 00人 (2. 20)	2. 77 (2. 77)	1. 23人 (1. 23)	12. 0人 (12. 7)	1. 00人 (1. 00)	3. 5人 (3. 2)

注1. 下段（ ）内は令和2年度の実績

注2. 延べ訪問回数はレセプト算定分を計上した

注3. 実習の受け入れに関しては、オンライン実習も計上した

### 3) 海外視察等による国際交流事業

(1) 新型コロナウイルス感染症のパンデミックのために海外視察等は中止

(2) 諸外国からの視察・研修等受け入れ、研修講師派遣は中止

情報提供、発信：レーネ・ホレンナー氏（デンマーク）へ日本の訪問看護について情報提供

### 4) 訪問看護等在宅ケア領域における政策提言

- ・厚生労働省医政・老健・保険局長宛「報酬算定に係る基準や要件等の臨時的対応、事業所存続支援等（日本看護協会、全国訪問看護事業協会との3団体連名）」：4月20日
- ・厚生労働省医政局長宛「新型コロナウイルス感染症対策に関する要望（感染防護具、PCR検査）（日本看護協会との連名）」：5月18日
- ・厚生労働省老健局長宛「新型コロナウイルス感染症対策に関する要望（介護報酬の加算等）（日本看護協会との連名）」：5月18日
- ・自民党厚生労働部会長宛「新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けた医療機関及び訪問看護ステーションへの経営支援に関する要望（日本看護連盟との連名）」：7月13日
- ・自民党看護問題小委員会宛「訪問看護等の推進に関する要望」：9月23日
- ・厚生労働省保険局医療課長宛「新型コロナウイルス感染症対策に係る訪問看護関連（精神科研修のWeb開催承認、訪問に代わる電話相談）の要望」：4月6日
- ・厚生労働省保険局医療課長宛「精神科訪問看護基本療養費の届出要件に係るWeb研修会の継続開催の要望」：9月25日
- ・第3弾会員Web調査（9/11～25）の結果を厚生労働省保険局医療課に提供：10月1日
- ・厚生労働省保険局医療課からメールにて令和3年度Web配信精神科研修の継続承認：10月7日
- ・自民党看護問題小委員会にて、訪問看護推進関連要望書の説明：11月4日
- ・3団体から「新型コロナウイルス感染症に係るワクチンの訪問看護師等への早期接種」を要望：令和3年1月15日
- ・自民党二階幹事長への早期ワクチン接種に関する要望（清水理事長）：令和3年1月20日
- ・3団体から都道府県訪問看護ステーション連絡協議会及び都道府県看護協会に呼びかけ、緊急Web会議を開催：令和3年2月5日
- ・V-sysのIDを必要とする訪問看護ステーション連絡協議会等の名簿を取りまとめて厚生労働省予防接種室に提出：令和3年2月17日
- ・厚生労働省予防接種室から、希望した22県にIDを送付したとのメール受信：令和3年3月5日

### 4. 訪問看護等在宅ケアの調査研究等に対する助成事業

選考委員会を4月21日に開催し、6件の応募について審査した結果、3件を採択とした採択テーマ：

- 一人暮らしをする高齢者のACPに関する認識
- 地域生活を送る精神疾患を有する人を対象とした日常生活におけるニーズ評価尺度
- フットケアスクリーニングシートの活用に関する研究

## 5. その他本財団の目的を達成するために必要な事業

### 1) 広報事業

#### (1) 財団ニュースの発行と配布

財団ニュース編集会議を毎月開催し機関紙を発行して会員や行政、関連団体等に配布している

- ・発行部数：182,800部（令和2年4月～令和3年3月※8月のみ休刊）

#### (2) 日本訪問看護財団事業のご案内（The Home Care 2021）の発行：令和3年2月15日

#### (3) ホームページによる情報発信の充実

- ・ホームページアクセス数：1,660,636件（令和2年4月～令和3年3月末、前年比147%）

※訪問看護関連の最新情報や被災地支援状況等を随時情報提供

- ・会員サイト（財団機関紙の2年間バックナンバー、訪問看護Q&A、各種ひな形集、小冊子ダウンロードなど）

- ・【会員通信サービス（Eメール）】による情報提供：発信回数9回

※令和2年度診療報酬改定の概要の情報提供、研修のご案内等

#### (4) 小冊子等の作成と無償配布

- ・在宅医療助成勇美記念助成財団発行「訪問看護活用ガイド」の改訂に協力し無料配布等による活用

#### (5) Nursing now キャンペーン

・新型コロナウイルス感染症のパンデミックにより、5月8日予定の「Nursing now フォーラムインJapan」イベントが中止となり、令和3年1月21日にWeb開催されたイベント「看護の力で未来を創る」に参画

※日本看護協会国際部が「Nursing now キャンペーン実行委員会」事務局となり30団体が参加した実行委員会（Web会議）に参画：9月11日、11月18日、令和3年3月18日

#### (6) その他

- ・厚生労働省記者クラブ等へ情報提供等

訪問看護ステーションの新型コロナウイルス感染症対応アンケート調査の結果：7月6日

- ・「訪問看護サミット2020」開催のお知らせ：10月26日

### 2) 印刷物発行・監修等及び販売事業

#### (1) 専門図書、テキスト等の作成・販売

- ・「新版 訪問看護ステーション開設・運営・評価マニュアル第3版」を販売：79冊

- ・「訪問看護お悩み相談室 令和2年版年改定版」（販売）：214冊

- ・「2020年版訪問看護関連報酬・請求ガイド」（販売）：3,048冊

- ・「OJTガイドブック」（販売）：483冊

- ・「OJTシート」（販売）：336部

- ・「OJTバインダー」（販売）：148冊

- ・「日本版成人高齢者用アセスメントケアプラン（財団方式）展開テキスト」（販売）：74冊

- ・「介護職員のための医療的ケア」（販売）：11冊

- ・「個人情報保護及び情報提供に関する資料集」（販売）：33冊

- ・「高齢者の維持機能・向上をめざす看護ケア」2021年1月発行予定が延期

(2)小冊子等の販売・配布

- ・「訪問看護サービス」(販売)：203冊
- ・「訪問看護でがんばるあなたへ」(販売)：131冊
- ・「訪問看護サービス質評価のためのガイド」(販売)：165冊
- ・「日本の訪問看護のしくみ」(無料版)英語・日本語・韓国・中国語版を作成しホームページに掲載  
さらに英語・日本語版の無料冊子を印刷：2,000部
- ・「訪問看護の現状とこれから 2021年版(PPT版)」英語・日本語・韓国・中国語版を作成しホームページに掲載 ※「Nursing now キャンペーン」の一環として作成

(3) 帳票・記録用紙の改訂・印刷・販売他：6,461部

(4) 感染防護具基本セット(1回の訪問で使用するPPE)の販売：68セット

### 3) 訪問看護等在宅ケア関連職種間の連携促進事業

(1) 「訪問看護サミット 2020」の集合開催を中止しライブ配信による開催

開催日：12月19日(土) 13時～16時

テーマ：「新型コロナウイルス感染症に訪問看護はどう向き合ったか・向き合うか」

内容：特別講演・リレートーク・意見交換

<特別講演> 「With コロナの施策の動向と訪問看護への期待」厚生労働省医政局長 迫井正深氏  
<リレートーク>

- ・「在宅医療の最前線を担う医師からのメッセージ」高瀬クリニック理事長 高瀬義昌氏
- ・「利用者が感染、スタッフが濃厚接触判定されてどう対応したか」西宮協立訪問看護センター所  
稲葉典子氏
- ・「ウイルスの次にやってくるもの」日本赤十字社医療事業推進本部副本部長兼看護部長 弘川摩子  
氏
- ・「訪問看護ステーションにBCPを備えよう」一般社団法人コミュニティヘルス研究機構 機構長・  
理事長/慶応義塾大学医学部公衆衛生学公衆衛生学教室 講師 山岸暁美氏

参加者：732名(招待163名、一般479名、報道16名、職員74名)

※アーカイブ配信視聴回数：790回

(令和2年12月25日～令和3年1月31日まで参加者へのアーカイブ配信視聴者回数：464回)

(令和2年2月1日～令和3年3月31日まで無料配信へのアーカイブ配信視聴者回数：326回)

実行委員会の開催：9月15日、30日、10月9日、19日、23日、11月2日、26日

ライブ配信リハーサル・打合せ・動画収録等：10月19、26～11月13日、12月5日、12日、16日

(2) 国際モダンホスピタルショー及び日本看護協会の総会における訪問看護のPR(感染症のため中止)

(3) 一般社団法人 日本訪問看護認定看護師協議会の事務局運営を受託 (全てZoomにて開催)

① 理事会・理事ブロック長合同会議

- ・第1回理事会の開催：4月12日 ・臨時理事会の開催：6月14日
- ・第1回理事ブロック長合同会議：6月14日、
- ・代表・副代表・事務局ミーティングの開催 7月4日・7月19日
- ・第2回理事会の開催：9月6日
- ・第3回理事会の開催：令和3年2月20日

- ・第2回理事ブロック長合同会議：令和3年2月20日

## ②コンサルテーション事業

事業ミーティング：8月27日・10月16日

訪問看護相談カフェ：事前ミーティング：9月6日、訪問看護相談カフェ2020：10月17日

事後ミーティング：10月17日

個別Web相談：事前ミーティング：11月13日、個別Web相談：11月21日

事後ミーティング：11月21日

## ③総会、交流会の開催

- ・総会：6月14日 出席者199名（内訳：出席8名・委任状191名）

- ・交流会：11月29日（出席者：114名）

## (4) 療養通所介護推進事業

- ・厚労省老人保健健康等増進事業「看多機及び療通の実態調査委員会（三菱UFJ）」に出席：9月6日

## (5) 訪問看護推進連携会議（日本看護協会、全国訪問看護事業協会及び当財団）へ参画

- ・訪問看護アクションプラン2025、令和4年度診療報酬改定の課題・要望、令和3年度介護保険報酬改定の進捗状況について検討：12月9日

- ・【再掲】「新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の体制構築について」をテーマに当財団で開催案内及び実態把握のアンケートを実施し、当財団がホストとなって主催で都道府県訪問看護協議会及び看護協会に向けてZOOM会議を実施：令和3年2月5日

- ・【再掲】都道府県訪問看護ステーション連絡協議会あてにV-sysのID及びパスワード付与に関する緊急アンケートを実施（令和3年2月10日）し、全国22か所の訪問看護ステーション連絡協議会等の名簿を厚生労働省予防接種室に提出：令和3年2月12日

## (6) 看護系学会等社会保険連合に参画

- ・社員総会：7月21日

- ・令和3年度介護報酬改定要望案、令和4年度診療報酬改定要望案を提出し意見交換

## (7) その他行政、関連学会、団体等との連携

- ・理学療法士協会とより良い連携に関する有識者会議（Web会議）を開催：11月27日

- ・日本ケアマネジメント学会の理事会（Web会議）、監査に出席：12月14日

- ・日本福祉用具供給協会理事会に出席（Web会議）：5月29日、12月18日

- ・フランスベッドメディカル・ホームケア研究・助成財団の理事会に出席：5月29日（書面評決）、10月29日（書面評決）

- ・訪問看護レセプト電子化調査研究事業関係者検討会議に出席：11月30日、令和3年2月26日

- ・社会福祉法人浴風会の評議員会に出席：6月29日

- ・日本在宅ケアアライアンス設立総会に参加：10月20日※一般社団法人登記：11月16日

- ・東京都令和2年度看護人材確保検討会議（Web会議）に出席：7月17日、令和3年2月24日

- ・東京都令和2年度在宅療養推進会議（Web会議）に出席：7月27日、令和3年2月26日

- ・一般社団法人名古屋市療養サービス事業団の公益事業企画運営委員会（Web会議）に出席：8月4日

- ・日本看護協会主催「訪問看護全国会議」（Web会議）に参加：11月19日

- ・全国訪問看護事業協会の「訪問看護人材養成検討会」（Web会議）に出席：6月24日、7月28日、12

月 22 日

- ・一般財団法人もの・こと・思い研究所の理事会・倫理委員会（Web 会議）に出席：11 月 12 日
  - ・日本医師会主催「国民医療推進会議」（Web 会議）に出席：11 月 30 日
  - ・在宅医療助成勇美記念財団主催「在宅医療推進フォーラム」（Web 会議）に参加：11 月 23 日
  - ・公益財団法人日本財団支援事業「新型コロナウイルス感染症対策支援事業」受託決定：5月29日  
感染防護具を購入（4,000 セット）、配送拠点構築、HP への掲載、感染防護具の着脱の仕方に関するチラシ、動画の編集協力、Web 会議開催、感染防護具配布に関する募集を開始：7 月 27 日～令和 3 年 3 月末まで
- ※感染防護具セット（1 箱に 1 週間分の PPE）の無償配布数：1,454 セット  
※訪問看護ステーション等協力団体数：65 か所（備蓄数：583）  
※日本財団の担当者、協力団体他関係者との ZOOM 会議の開催（18 回）

#### 4) 被災地支援活動

令和 2 年 7 月豪雨で被害を受けた訪問看護ステーションに対し、財団作成の帳票類や書籍等の無償提供をホームページで広報した

#### 5) 会員に関すること

- ・賛助会員に関すること

令和 3 年 3 月末現在の実績における前年度対比（年度末）では、個人会員が 97.6%とわずかながら減少したが、団体会員は 108.9%と増加した。

賛助会員加入状況 (令和 3 年 3 月末現在)

会 員 種 別	会 員 数		
	令和 2 年度	令和元年度	対 前 年 度
専 門 職 会 員	1, 5 0 7 名	1, 5 2 6 名	▲ 1 9 名 9 9 . 8 %
一 般 会 員	3 4 名	4 9 名	▲ 1 5 6 9 . 4 %
学 生 会 員	3 名	7 名	▲ 4 名 4 2 . 9 %
専 門 職 能 団 体 会 員	5 1 団 体	5 1 団 体	— 1 0 0 . 0 %
法 人 会 員	2 7 9 法 人	2 2 9 法 人	5 0 団 体 1 2 1 . 8 %
特 別 団 体 会 員	2, 3 5 8 団 体	2, 1 9 5 団 体	1 6 3 団 体 1 0 7 . 4 %
合 計	個人会員	1, 5 4 4 名	1, 5 8 2 名 ▲ 3 8 名 9 7 . 6 %
	団体会員	2, 6 8 8 団 体	2, 4 7 5 団 体 2 1 3 団 体 1 0 8 . 6 %

#### 6) 訪問看護等在宅ケアに従事する者の福利厚生に関する事業

- ・財団会員である訪問看護従事者の福利厚生事業 「あんしん総合保険制度（傷害保険、賠償責任保険、感染症見舞金補償、個人情報漏えい賠償責任保険）」の加入促進を図った

## 7) 寄付金に関すること

### (1) 一般寄付金の募集・受入

寄付の受入状況 (令和3年3月末現在)

区 分	受納延べ件数	寄 付 金 受 納 額
令和2年度	14件	10,687,000円
参 考	令和元年度	200,000円
	30年度	9,318,019円
	29年度	170,000円
	28年度	14,313,353円

※令和2年度内訳（一般会計14件10,687,000円、特別会計0件0円）

### (2) 寄付金以外の寄贈

マスクや救急絆創膏などを6社から寄贈された

## 8) 会議の開催

### (1) 理事会

○第1回理事会（みなし決議：書面理事会）を開催し議案は原案通り可決された：7月10日

・令和元年度事業報告 ・令和元年度収支決算 ・評議員開催日時等の決定等

・理事の退任

岸本正裕 （元）日本製薬団体連合会 理事長、

村松静子 株式会社 在宅看護研究センターLLP 代表

○第2回理事会（みなし決議：書面理事会）を開催し原案通り可決された：8月14日

理事長：清水嘉与子（重任）、副理事長：福井トシ子（重任）、常務理事：佐藤美穂子（重任）

○第3回理事会（Web会議）を開催し、議案は原案通り承認された：令和3年3月16日

・令和2年度補正予算 ・令和3年度事業計画 ・令和3年度予算 ・評議員会開催日時の決定等

### (2) 評議員会

○第1回評議員会（みなし、決議：書面評議会）を開催し原案通り可決された：7月28日

・令和元年度事業報告 ・令和元年度収支決算、理事の選任、監事の選任、評議員の選任

（退任）平川俊夫 公益社団法人 日本医師会 常任理事

（新任）渡辺弘司 公益社団法人 日本医師会 常任理事

（新任）長津雅則 公益社団法人 日本薬剤師会 常務理事

（退任）渡邊和久 公益社団法人 日本薬剤師会 常務理事

### (3) 監事監査

・令和元年度決算監査：6月23日

・令和2年度半期監査：12月23日

### (4) 在宅看護専門委員会

開催日：令和3年2月3日（ZOOM会議）

訪問看護をめぐる動向、財団事業の評価及び令和2年度の事業計画案について意見交換した

(5) 療養通所介護推進委員会

開催なし

**9) その他必要な事業**

- ・あんしん総合保険受付システムの構築に着手（令和2年5月の新規申し込みから稼働予定）
- ・新型コロナウイルス感染症の感染防護対応として勤務体制を見直した（本部、訪問看護ステーション）

令和2（2020）年度 受託事業等一覧表

区	分	事業名	委託(助成)額	事業費総額	備考
公財) 日本財団 (助成金事業)		1) 質の高い在宅看取りケア実践のためのELNEC-J	1,830,000	2,290,000	助成金事業 コロナの影響でR3 年度まで事業を延長
		2) 訪問看護師向け在宅看取り教育プログラムの開発	10,360,000	12,960,000	
		3) 新型コロナウイルス感染症防護対策支援事業 (小計)	70,000,000	70,000,000	
			82,190,000	85,250,000	
文部科学省 (委託事業)		2020年度「学校における医療的ケアに関する研修機会の確保」委託事業	4,357,260	4,357,260	委託契約書
厚生労働省 (補助金事業)		看護小規模多機能型居宅介護事業所及び介護通所介護事業所の業務負担軽減に関する事業 (老人保健健康増進等事業国庫補助事業)	13,600,000	13,600,000	補助金事業
コロナ感染対策 (助成金事業)		(東京都) 介護慰労金：感染対策費用助成金再開環境整備助成金			
		おもてst：慰労金：658,000円、感染対策費用：518,000円、再開環境整備：200,000円	1,376,000	1,376,000	
		あすかst：居宅支援：502,000円、訪問看護：2,347,500円+1,000,000円、相談支援：513,000円	4,372,500	4,372,500	
		(北区) あすかst：感染対策費用(障がい)：200,000円、感染対策費用(介護)：400,000円	600,000	600,000	助成金事業
		(大阪府) 刀根山st 介護慰労金	600,000	600,000	
		(大阪府) 刀根山st 感染対策費用	692,000	692,000	
		(豊中市) 刀根山st 介護慰労金	300,000	300,000	
		(愛媛県) ひなたぼっこ 介護慰労金：1,569,940円、感染対策費用助成：5,301,000円 (小計)	6,870,940	6,870,940	
		14,811,440	14,811,440		
一社) 日本訪問看護認定看護師協議会 (委託事業)		一社) 日本訪問看護認定看護師協議会事務	1,700,000	1,700,000	委託契約書
東京都北区 (委託事業)		令和2年度北区在宅療養相談窓口事業運営委託 実施：あすか山訪問看護ステーション	6,000,000	6,000,000	委託契約書
東京都 (委託事業)		令和2年度東京都訪問看護教育ステーション事業 実施：あすか山訪問看護ステーション	1,196,810	1,196,810	委託契約書
東京都 (委託事業)		令和2年度東京都小児等在宅移行研修事業(2,150,500円) 実施：あすか山訪問看護ステーション	1,173,095	1,173,095	委託契約書
東京都 (補助金事業)		令和2年度東京都新任訪問看護師就労支援広域事業 実施：あすか山訪問看護ステーション	167,000	334,000	補助金事業
		合 計	125,195,605	128,422,605	